

地域長だより

第36号
平成16年10月20日
埼玉県税理士協同組合

目次

9月2日(木)	県北ブロック業務推進協議会	2
9月24日(金)	第8回常務理事会・第3回地域長会	2
	あんしん財団との協議会	3
10月1日(金)	購買個別協議会	4
10月3～4日(日～月)		
	BIG6との協議会	4
10月12日(火)	日本生命との協議会	6
10月14日(木)	富国生命との協議会	6
10月15日(金)	住友生命との協議会	6
付録	大同生命実績表	
	HDD完全自動バックアップ術	

会議予定 & お知らせ

10月21、22(木、金)

全税共総会

京都

全税共

10月25日(月) 第一生命との協議会

パレスホテル

埼玉税協

10月27日(水) 事務局打ち合わせ

事務局

埼玉税協

10月29、30日(金、土)

県連との親睦会

福一

県連、埼玉税協

11月19日(金) 中間監査

事務局

県連、埼玉税協

- 県北ブロック業務推進協議会 -

日 時 平成16年9月2日(木)午後3時30分

場 所 熊谷平安閣

出席者 税理士40名、生保56名

熊谷、行田、本庄、秩父の4地域合同の業務推進協議会が、星川に面した平安閣にて開催された。9月の初めは各生保共、下期の開始に当たっての会議や行事のたてこんでいる時期ではありましたが、昨年同様に支社長をはじめとして、大勢の営業職員が参加して開催され、各生保のキャンペーンにかける意気込みが感じられた。協議会開催にあたり、吉田税務協理事長が挨拶の中で、税務協における全税協事業の重要性を訴えると、続いて挨拶にたった中野朝日生命さいたま支社長は、一人一人の税理士の協力を強く要請した。

協議会は次のような内容で行われた。

- (1) 第18回全国統一キャンペーンの結果について
- (2) 第19回全国統一キャンペーンの施策について
- (3) キャンペーン期間中の税務協への要望並びに入賞者の目標
- (4) 税理士VIP代理店制度についての取り組み方並びにその成果について

(3)の税務協への要望について、どの生保も税理士の紹介を最も強く望んでいた。また目標については、朝日200、日生50、第一20、住友20、AIGエジソン30、アリコ5と、各生保共力強い数字を掲げてくれた。

部屋を代えての懇親会は、各地域毎に税理士と生保営業職員が隣同士に円卓を囲み、カラオケとビンゴゲームに興じ、会場は猛暑で有名な熊谷の暑さにも負けない熱気であふれていた。今年こそ、前年を上回る成果があがることを期待したい。

- 第8回 常務理事会・第3回 地域長会 -

日 時 平成16年9月24日(金)14:00~

場 所 パレスホテル

出席者 吉田理事長、長嶋・福島副理事長、北村・長谷部専務理事、山口・吉田・柿沼・戸口・大井・吉岡・生田目・池田常務理事
佐藤・横村・柳澤・生形・黒澤・小河・寺門・簗島・蟹和地域長

議 題

《審議事項》

- (1) あんしん財団との協議会について

本日16時20分から開催されるあんしん財団との協議会次第について確認した。

- (2) ブロック研修会の運営について

今年度も役員向けの研修会を開催するので、各ブロックにおいて開催希望日を税務協事務局あて連絡するよう地域長に依頼した。

なお、執行部からは各ブロックに正副理事長、専務理事、常務理事がそれぞれグルー

ブに分かれて講師を務めることとする。

(3) 支社長訪問の結果について

副理事長、専務理事がヘッドとなり地域長とともに支社長訪問した結果を報告した。各支社長訪問した際、支社長からの要望はどこも同じであるが、やはり「税理士からの紹介が欲しい」というのが第1、第2番目として、個別協議会を開催して欲しいとの声もあった。

(4) ガイドラインの進捗状況について

現在、最終段階にはいっており、各ブロック研修会のテキスト使用する予定であることを連絡した。

(5) 事務局サーバー等機材入れ替えについて

リース期限切れの時期にきていることや、現在使用しているサーバーのエラー発生率を考えると、早急に入れ替えを行いたい為、今回提案した。前回のリース料金と比較して大差がないのであれば事務にかかわる問題なので早急に手配をすることで決定した。

(6) その他

大宮地域長より、常務理事会・地域長会を同時に開催すると、審議事項の場合、地域長は審議に加われない。意見についても発言して良いのか悪いのかわからない状態なので常務理事会で決定したことについて地域長で連絡等してもらったらどうだろうかとの提案があった。

これに対し執行部は慣例で開催してきているので意見は述べてもらってかまわない。今後については開催の方法を検討していくが、時間の関係もあるので同時開催をとる場合もある。

「地域長だから発言は許しませんというような考えはもっていないのでご理解いただきたい。」と回答した。

《報告及び連絡事項》

(1) 東京海上 401K の取扱い 14:00 ~ 7分程度説明とお願い

(2) 通行手形の周知方お願い

- あんしん財団との協議会 -

日 時 平成 16 年 9 月 24 日 (金) 16 時 20 分 ~

場 所 パレスホテル大宮

議 題

(1) 平成 16 年度税理士協同組合関係加入促進状況及び年度間個人表彰について

(2) あんしん財団 16 年度秋季キャンペーンの実施について

(3) 平成 16 年度あんしん財団の 10 期事業改善について

あんしん財団加入促進キャンペーン要領

推進期間 平成 16 年 10 月 1 日（金）～12 月 31 日（金）

加入対象先

- 1 税理士事務所、所長税理士及び家族専従者、従業員
- 2 関与先企業役員、事業主及び家族専従者、従業員
- 3 個人獲得手数料

キャンペーン期間中、1 名獲得につき 1000 円のギフト券を贈呈。

- 4 個人年度間表彰（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）上記手数料以外に各組合員には年度間表彰の副賞がある。

- 購買個別協議会 -

日 時 平成 16 年 10 月 1 日（金）15 時 30 分～

場 所 サンパレス

出席者

提携企業 ウィズネット 高橋・石丸、埼玉葬祭業協同組合 福島、日税不動産情報センター 黒川・中原、テックス 西川、共栄会保険代行 中村、埼玉ゼロックス 横山、JTB 三野輪、ラジエンスウェア 中嶋、埼玉新聞 足立
埼玉税協 吉田理事長、半田・長嶋・赤塚・福島副理事長、長谷部専務、山口・吉田・柿沼・戸口・大井・吉岡・吉村・生田目・佐久間・池田常務理事、佐藤・横村・柳澤・秋山・小河・寺門・蟹和地域長、内山副地域長

1 協議事項

- (1) 前回 11 月 20 日の協議会の取り纏め結果発表
- (2) 現在までの売上推進実施状況
- (3) 今後の販売促進
- (4) 質疑応答

各企業からは例会等を通じ、営業活動を行いたい。

質問が集中した JTB からは、県内に支店をもっているが、割引をするためには団体旅行埼玉支店に直接申し込みをして欲しい。最寄の JTB み申し込みしても契約の関係で割引対象とはならないのでご理解いただきたい。と発言があった。

埼玉税協はマンスリーや DM を活用して組合員むけ P R するよう協力を要請した。

- B I G 6 との協議会 -

日 時 平成 16 年 10 月 3 日午後 3 時 30 分

場 所 松や

出席者 吉田理事長、半田・赤塚・福島副理事長、北村・長谷部専務、吉田・

柿沼・大井・吉岡常務理事

朝日生命 笠原、第一生命 山口、日本生命生命 井川 明治安田生命 小川、
住友生命 野瀬、AIG エジソン生命 川添

以下の議題についてキャンペーンがはじまり、1か月が経過したので現状把握と今後2か月をどう推進していくのがベターなのかを考えるべく協議会を開催した。
生保側から出された意見を下表にまとめたので参考にさせていただきたい。

(1) 第19回キャンペーンについて

- ・この1か月間の活動状況と感触
- ・これから2か月間の活動

(2) 支社長訪問を終えて

- ・埼税協より訪問談

(3) 4地域(東西南北)における業務推進協議会について

(4) その他

B I G 6 との協議会メモ

	9月活動状況	感触	10月～11月の活動	目標
朝日生命	H15より好感触。トリプルゲッツの対応は3支社は準備して取り組んでいる。	10名30万円を目指し重点的にやる。		200名を超えるよう努力する。
第一生命	埼税協の役員が訪問してもらっているのは社内ニュースになっている。3～4名の入賞者か？	昨年の数字全社的には4倍、埼玉は3倍。支社長は30周年が原動力となっている。	11月が本番となり稼働していく。	
日本生命	各拠点へのカリキュラムの徹底。医療保険へ切り替える。	6月末からは販売した増保険は売れ行きが良い。		埼玉で25名以上を目指す。
明治安田生命	本社移転のためデータがでない。新契約高、全税共扱社員は増えている。全税共扱いで法人を増やす活動。	合併による弊害がまだぬぐえない。	全税共担当者が本社で1名のため、埼税協エリアは10月から動く。	前年以上は確保。

住友生命	全国レベルでは盛り上がり、昨年60%。埼玉は遅れて20%くらい。原因は10月に支社長交代2支社。	通行手形はキャンペーン中は使用しない。キャンペーン後の方が効果的に使える。	10月に個別業推を埼税協と行う。この会合がポイントとなり動きだす。支社長交代後役員の訪問をお願いしたい。	当初50名を考えていたが、出遅れているため30名が目標。
AIGエジソン	機関長が変わり昨年経験者が1人のため苦戦してる。税理士を通して横やりされるケース多々あり。	金賞、銀賞各1名。	スキームを早めに組みうまくコントロールして全税共扱いにしないと通常扱いになってしまうので対策をとる。	倍増の30名は最後まで変えずに掲げる。

- 生命保険会社との個別協議会 -

以下の日程で個別協議会を開催した。

議題はいずれも第19回キャンペーンについて

1 日本生命大宮支社

日 時 平成16年10月12日(火)午後5時

場 所 清水園

出席者 日本生命 橋本支社長、三苦法人職域部長、茂木大宮職域営業部長
 関税協 大手関税協理事長
 埼税協 吉田理事長、半田副理事長、北村・長谷部専務、
 吉村・吉田・大井常務、生形地域長

2 富国生命埼玉支社

日 時 平成16年10月14日(木)午後5時

場 所 富国生命会議室

出席者 富国生命 浅見営業部市場課長、能瀬埼玉支社長、角森春日部営業部長
 岩崎市場開発課長、加藤営業次長、岩田秩父上席所長、
 足立大宮上席所長
 埼 税 協 吉田理事長、半田・福島副理事長、北村・長谷部専務
 吉村常務理事

3 住友生命埼玉中央支社

日 時 平成16年10月15日(金)午後5時30分

場 所 住友生命会議室

出席者 住友生命 野瀬首都圏市場開発部上席部長代理、榮森営業担当部長、
 山形法人担当部長、埴営業担当課長、長倉さいたま法人支部長、

梶山さいたま支部長、中嶋大宮西支部長、齋藤コスモス大宮支部長、
寺山浦和支部長、蓮池蓮田支部長、
埼 税 協 吉田理事長、半田・福島副理事長、北村・長谷部専務
吉田・柿沼・吉村・吉岡常務理事、生形地域長

それぞれ生命保険会社によりキャンペーンへの考え方、取り組み方等の違いがはっきりわかった会議であった。

施策として特におもしろかったのは、富国生命でキャンペーン基準をクリアした営業職員には、埼税協と同額の賞品が本社からも用意され埼税協と本社とのダブル受賞となる点であった。

お問い合わせ先

埼玉県税理士協同組合(事務局)

TEL048(643)2521

FAX048(645)8335

E-mail info@szeikyo.com